

平成29年度 ひとり親家庭実態調査結果

1. 実施期間 平成29年8月1日～8月31日
2. 調査対象 飛騨市在住の児童扶養手当の受給資格世帯 171世帯
及び児童扶養手当資格なし福祉医療受給者 37世帯
3. 実施方法 児童扶養手当現況届発送の際にアンケート用紙同封
現況届提出の際に窓口で回収
4. 回答状況 173件 対象数 208件 回答率 83%

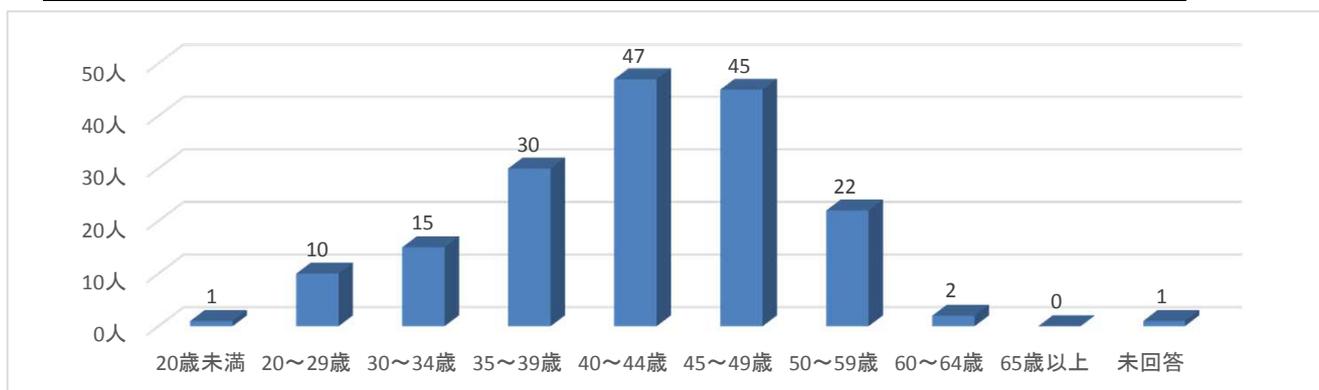
平成29年度 ひとり親家庭実態調査 集計結果

質問1 あなたとお子さんの関係についてお答えください。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
父親	30人	17.3%	24	25.8%	6	7.5%
母親	141人	81.5%	69	74.2%	72	90.0%
祖父母	0人	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未回答	2人	1.2%	0	0.0%	2	2.5%
合計	173人		93		80	

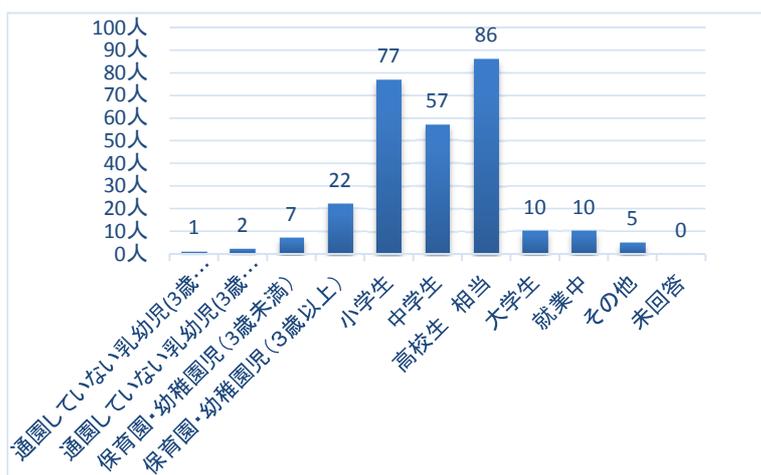
質問2 あなたの現在の年齢はおいくつですか。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳未満	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%
20～29歳	10	5.8%	2	2.2%	8	9.9%
30～34歳	15	8.7%	9	9.8%	6	7.4%
35～39歳	30	17.3%	11	12.0%	19	23.5%
40～44歳	47	27.2%	30	32.6%	17	21.0%
45～49歳	45	26.0%	23	25.0%	22	27.2%
50～59歳	22	12.7%	16	17.4%	6	7.4%
60～64歳	2	1.2%	1	1.1%	1	1.2%
65歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未回答	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%
合計	173		92		81	



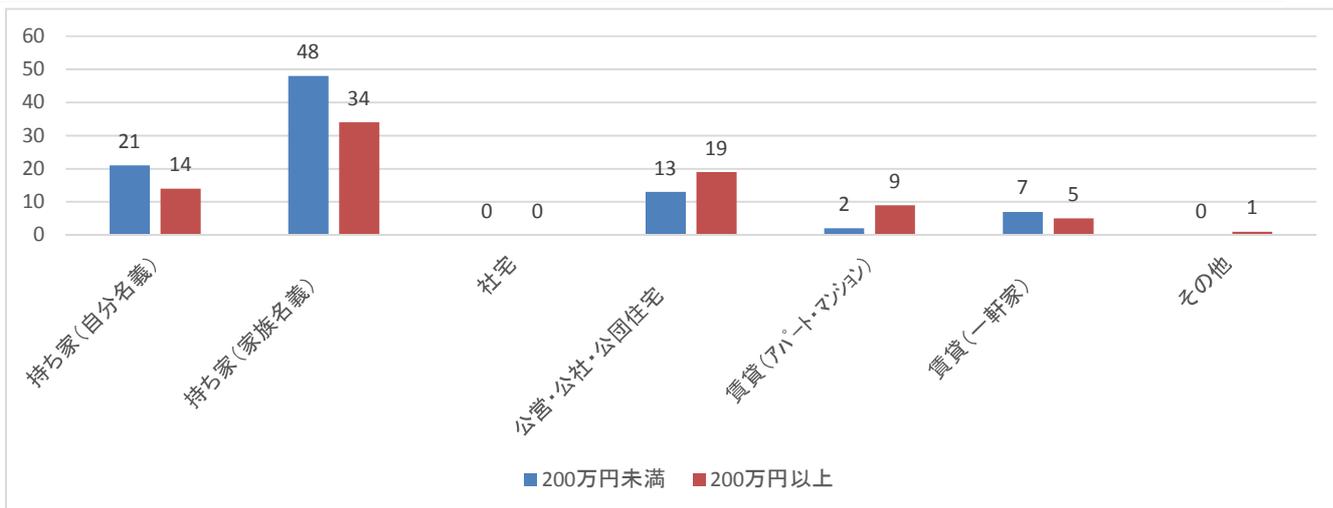
質問3 同居のお子さん（20歳未満）の状況について、該当する欄に人数をご記入ください。

	全体	
通園していない乳幼児(3歳未満)	1	0.4%
通園していない乳幼児(3歳以上)	2	0.7%
保育園・幼稚園児(3歳未満)	7	2.5%
保育園・幼稚園児(3歳以上)	22	7.9%
小学生	77	27.8%
中学生	57	20.6%
高校生 相当	86	31.0%
大学生	10	3.6%
就業者	10	3.6%
その他	5	1.8%
未回答	0	0.0%
合計	277	



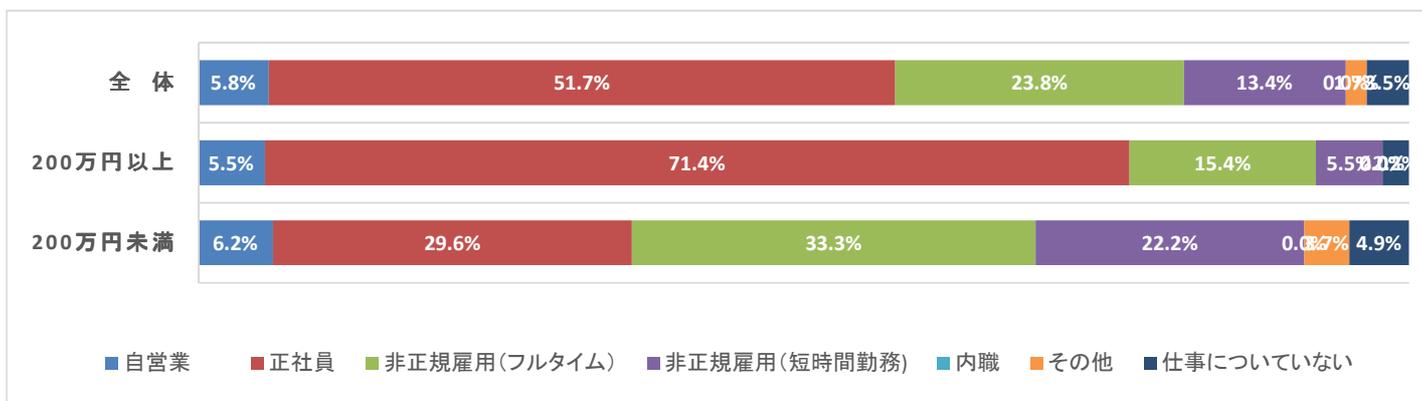
質問4 あなたのお住まいについて、次のうちから1つ選んでください。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
持ち家(自分名義)	35	20.2%	21	23.1%	14	17.1%
持ち家(家族名義)	82	47.4%	48	52.7%	34	41.5%
社宅	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
公営(市営等)・公社・公団住宅	32	18.5%	13	14.3%	19	23.2%
賃貸(アパート・マンション)	11	6.4%	2	2.2%	9	11.0%
賃貸(一軒家)	12	6.9%	7	7.7%	5	6.1%
その他	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%
合計	173		91		82	



質問5 あなたのお仕事について、次のうちどれがもっともあてはまりますか。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
自営業	10	5.8%	5	5.5%	5	6.2%
正社員	89	51.7%	65	71.4%	24	29.6%
非正規雇用(フルタイム)	41	23.8%	14	15.4%	27	33.3%
非正規雇用(短時間勤務)	23	13.4%	5	5.5%	18	22.2%
内職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	1.7%	0	0.0%	3	3.7%
仕事についていない	6	3.5%	2	2.2%	4	4.9%
合計	172		91		81	



質問6 質問5で「仕事についていない」とお答えの方にお聞きします。

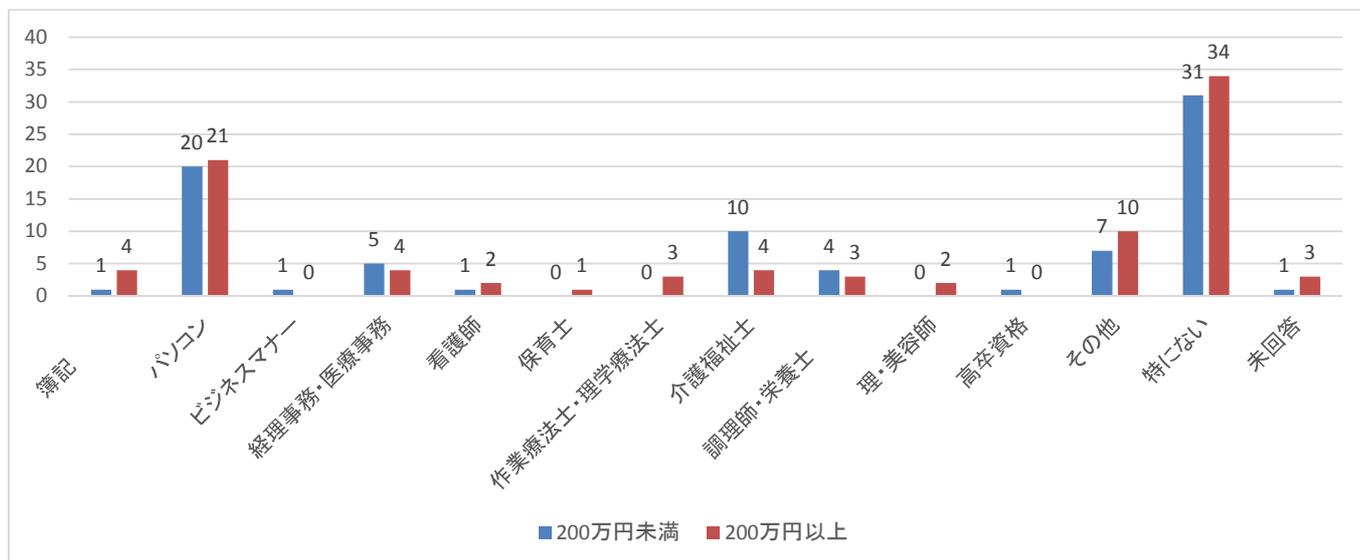
	全体	
求職中	2	22.2%
技能、資格等の習得中	1	11.1%
自分の病気等で仕事ができない	1	11.1%
子どもの病気等で仕事ができない	1	11.1%
育児に専念する必要がある	3	33.3%
子ども以外の介護	1	11.1%
その他	0	0.0%
	9	

質問7 今後身に付けたい資格、知識はありますか。ひとつだけ選んでください。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
簿記	5	2.9%	4	4.4%	1	1.2%
パソコン	41	23.7%	21	23.1%	20	24.4%
ビジネスマナー	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%
経理事務・医療事務	9	5.2%	4	4.4%	5	6.1%
看護師	3	1.7%	2	2.2%	1	1.2%
保育士	1	0.6%	1	1.1%	0	0.0%
作業療法士・理学療法士	3	1.7%	3	3.3%	0	0.0%
介護福祉士	14	8.1%	4	4.4%	10	12.2%
調理師・栄養士	7	4.0%	3	3.3%	4	4.9%
理・美容師	2	1.2%	2	2.2%	0	0.0%
高卒資格	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%
その他	17	9.8%	10	11.0%	7	8.5%
特にない	65	37.6%	34	37.4%	31	37.8%
未回答	4	2.3%	3	3.3%	1	1.2%
	173		91		82	

(その他記載)

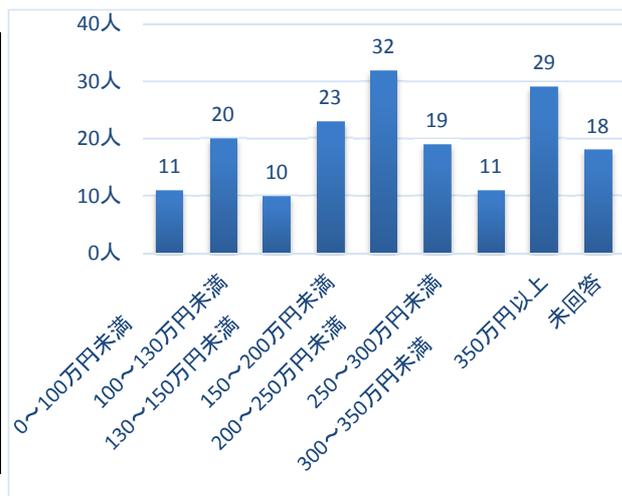
精神保健福祉士	大型特種	ファイナンシャルプランナー
英会話 2人	自営に準ずる資格	二級木工
林業	心理学	車の免許
ケアマネ 2人	認知専門員等	



質問8 あなたの世帯の平成28年1月1日から12月31日までの1年間の総収入額はいくらですか。

(ボーナス等の臨時収入、養育費、児童手当も含まれます。)

	全体	
0～100万円未満	11	6.4%
100～130万円未満	20	11.6%
130～150万円未満	10	5.8%
150～200万円未満	23	13.3%
200～250万円未満	32	18.5%
250～300万円未満	19	11.0%
300～350万円未満	11	6.4%
350万円以上	29	16.8%
未回答	18	10.4%
合計	173	

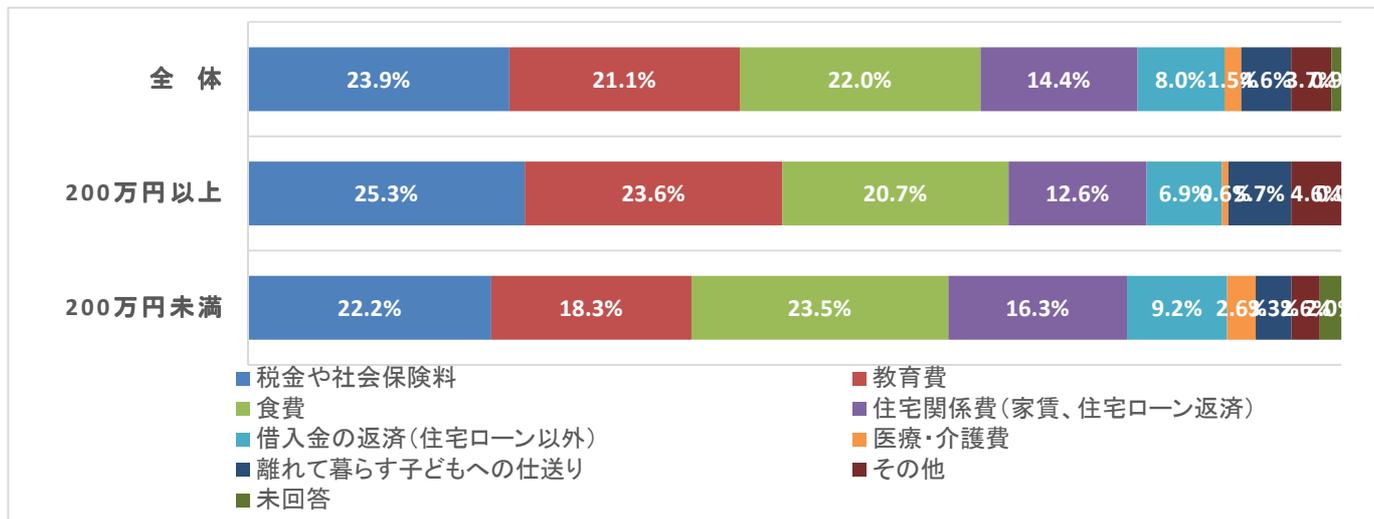


質問9 家計の中で、特にお金がかかると感じるものについて、次のうちから2つまで選んでください。

	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
税金や社会保険料	78	23.9%	44	25.3%	34	22.2%
教育費	69	21.1%	41	23.6%	28	18.3%
食費	72	22.0%	36	20.7%	36	23.5%
住宅関係費(家賃、住宅ローン返済)	47	14.4%	22	12.6%	25	16.3%
借入金の返済(住宅ローン以外)	26	8.0%	12	6.9%	14	9.2%
医療・介護費	5	1.5%	1	0.6%	4	2.6%
離れて暮らす子どもへの仕送り	15	4.6%	10	5.7%	5	3.3%
その他	12	3.7%	8	4.6%	4	2.6%
未回答	3	0.9%	0	0.0%	3	2.0%
	327		174		153	

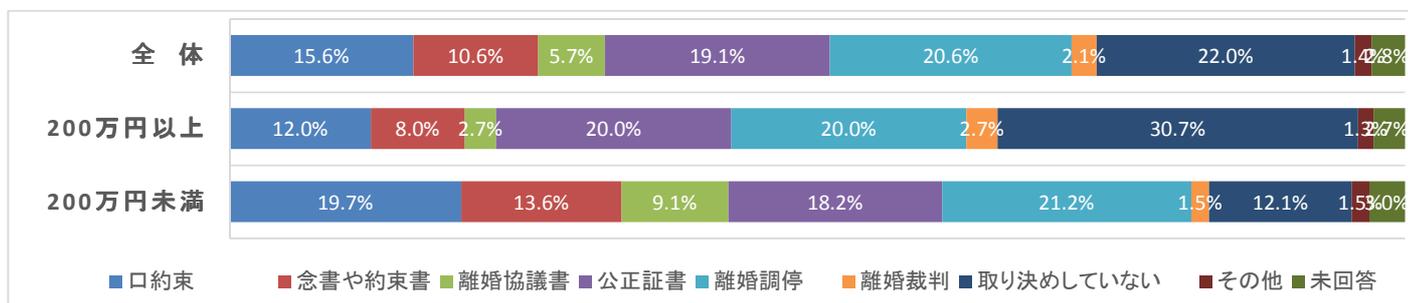
(その他記載)

- ・通信費(インターネット、携帯電話) 2人
- ・光熱費 2人
- ・スポ小や部活
- ・遊び
- ・通学交通費
- ・車
- ・保険料(生命・損保)



質問10 離婚時の養育費の取り決めについて、次のうちから1つ選んでください。

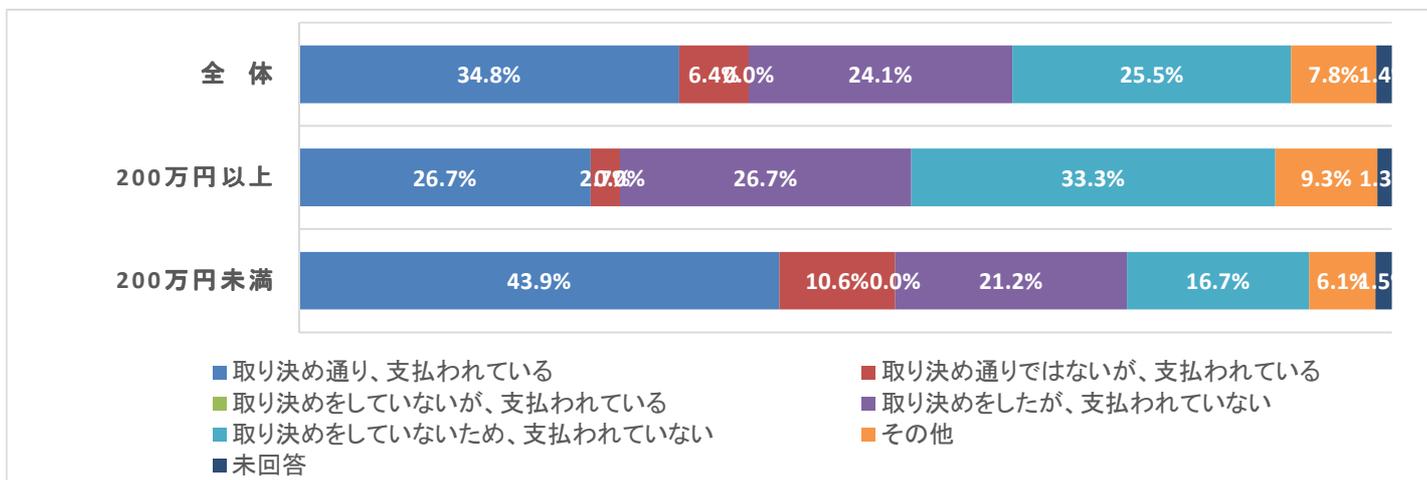
	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
口約束	22	15.6%	9	12.0%	13	19.7%
念書や約束書	15	10.6%	6	8.0%	9	13.6%
離婚協議書	8	5.7%	2	2.7%	6	9.1%
公正証書	27	19.1%	15	20.0%	12	18.2%
離婚調停	29	20.6%	15	20.0%	14	21.2%
離婚裁判	3	2.1%	2	2.7%	1	1.5%
取り決めしていない	31	22.0%	23	30.7%	8	12.1%
その他	2	1.4%	1	1.3%	1	1.5%
未回答	4	2.8%	2	2.7%	2	3.0%
	141		75		66	



質問11 養育費の支払い状況について、次のうちから1つ選んでください。

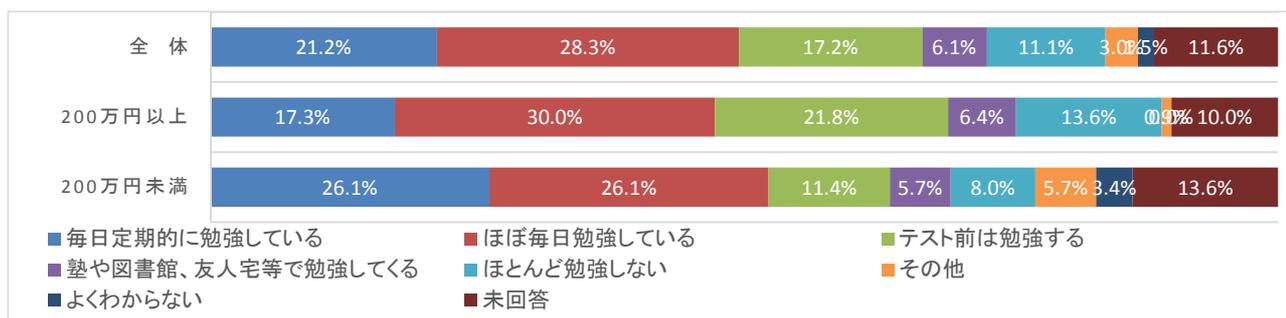
	全体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
取り決め通り、支払われている	49	34.8%	20	26.7%	29	43.9%
取り決め通りではないが、支払われている	9	6.4%	2	2.7%	7	10.6%
取り決めをしていないが、支払われている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
取り決めをしたが、支払われていない	34	24.1%	20	26.7%	14	21.2%
取り決めをしていないため、支払われていない	36	25.5%	25	33.3%	11	16.7%
その他	11	7.8%	7	9.3%	4	6.1%
未回答	2	1.4%	1	1.3%	1	1.5%
	141		75		66	

(その他) 逃げてしまう



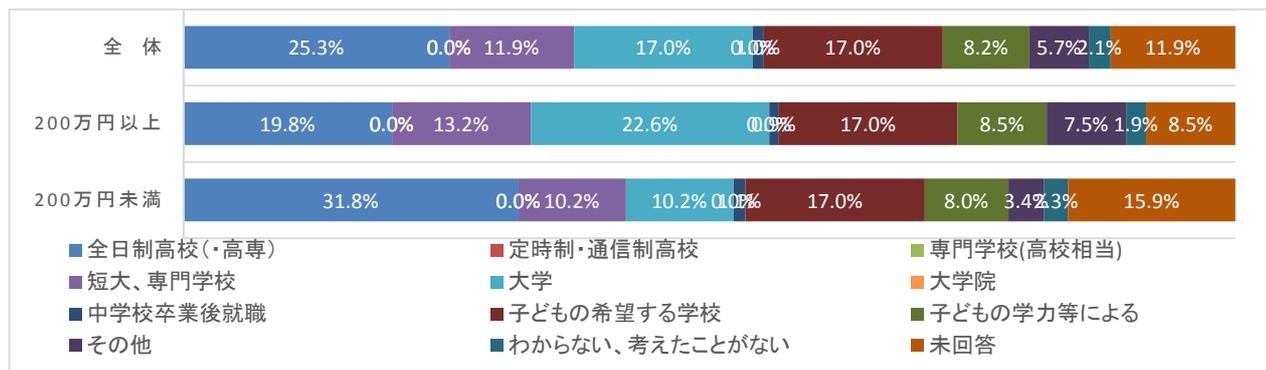
質問12 小学生以上のお子さんについて、家庭での学習の様子をお聞かせください。

	全 体		200万円以上		200万円未満	
毎日定期的に勉強している	42	21.2%	19	17.3%	23	26.1%
ほぼ毎日勉強している	56	28.3%	33	30.0%	23	26.1%
テスト前は勉強する	34	17.2%	24	21.8%	10	11.4%
家ではあまり勉強しないが、塾や図書館、友人宅等で勉強してくる	12	6.1%	7	6.4%	5	5.7%
ほとんど勉強しない	22	11.1%	15	13.6%	7	8.0%
その他	6	3.0%	1	0.9%	5	5.7%
よくわからない	3	1.5%	0	0.0%	3	3.4%
未回答	23	11.6%	11	10.0%	12	13.6%
合計	198		110		88	



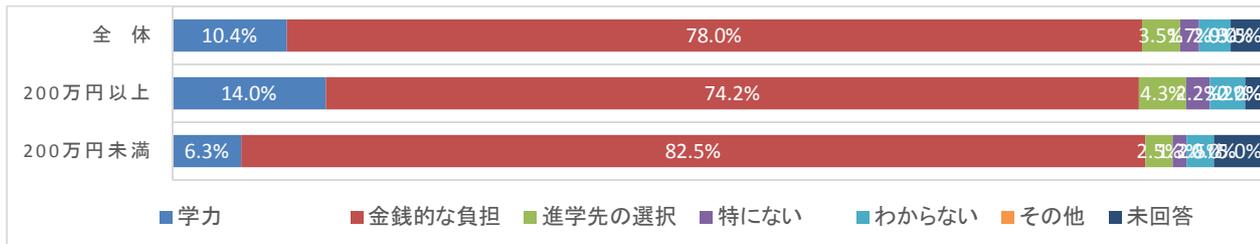
質問13 小学生以上のお子さんの進路について、現在の希望を教えてください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
全日制高校（・高専）	49	25.3%	21	19.8%	28	31.8%
定時制・通信制高校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
専門学校(高校相当)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
短大、専門学校	23	11.9%	14	13.2%	9	10.2%
大学	33	17.0%	24	22.6%	9	10.2%
大学院	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中学校卒業後就職	2	1.0%	1	0.9%	1	1.1%
子どもの希望する学校	33	17.0%	18	17.0%	15	17.0%
子どもの学力等による	16	8.2%	9	8.5%	7	8.0%
その他	11	5.7%	8	7.5%	3	3.4%
わからない、考えたことがない	4	2.1%	2	1.9%	2	2.3%
未回答	23	11.9%	9	8.5%	14	15.9%
合計	194		106		88	



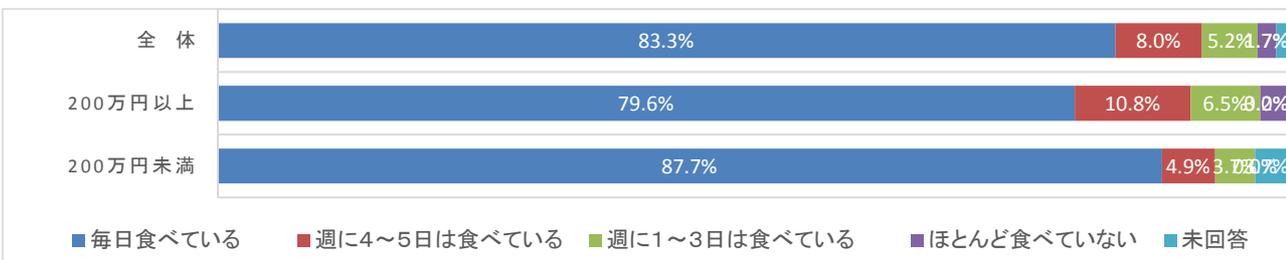
質問14 お子さんを将来希望する学校まで進学させる際に心配なことはなんですか。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
学力	18	10.4%	13	14.0%	5	6.3%
金銭的な負担	135	78.0%	69	74.2%	66	82.5%
進学先の選択	6	3.5%	4	4.3%	2	2.5%
特にない	3	1.7%	2	2.2%	1	1.3%
わからない	5	2.9%	3	3.2%	2	2.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未回答	6	3.5%	2	2.2%	4	5.0%
合計	173		93		80	



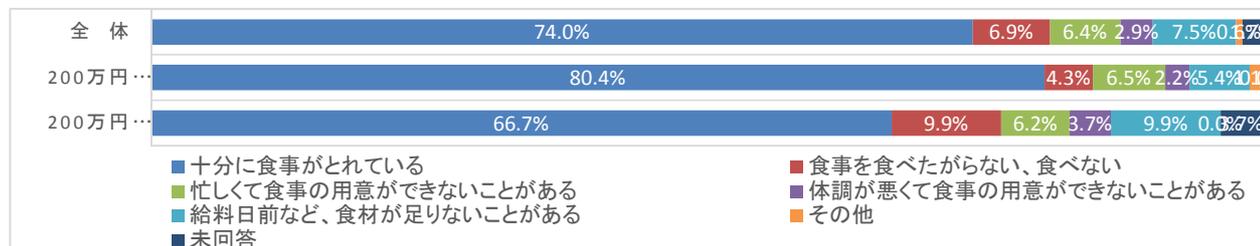
質問15 お子さんの朝食について、もっともあてはまるものを選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
毎日食べている	145	83.3%	74	79.6%	71	87.7%
週に4～5日は食べている	14	8.0%	10	10.8%	4	4.9%
週に1～3日は食べている	9	5.2%	6	6.5%	3	3.7%
ほとんど食べていない	3	1.7%	3	3.2%	0	0.0%
未回答	3	1.7%	0	0.0%	3	3.7%
合計	174		93		81	



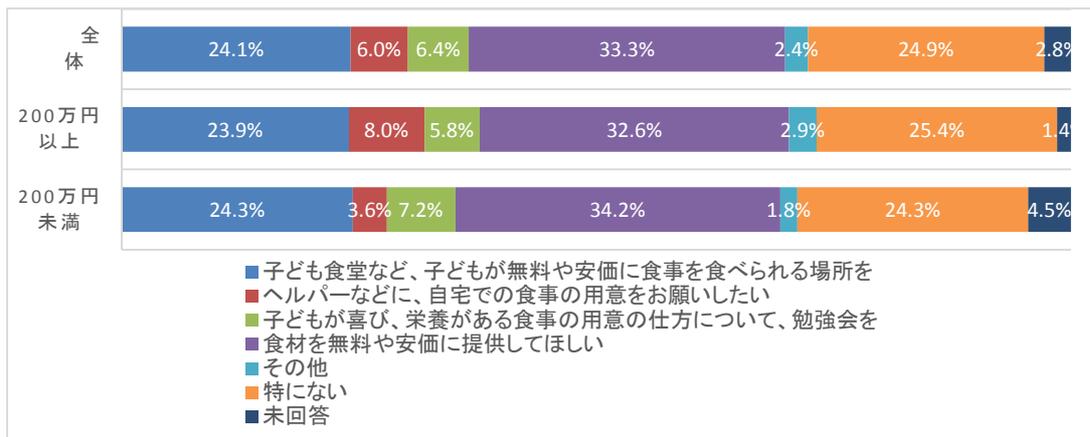
質問16 お子さんの食事全般について、もっともあてはまるものを選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
十分に食事がとれている	128	74.0%	74	80.4%	54	66.7%
食事を食べたがらない、食べない	12	6.9%	4	4.3%	8	9.9%
忙しくて食事の用意ができないことがある	11	6.4%	6	6.5%	5	6.2%
体調が悪くて食事の用意ができないことがある	5	2.9%	2	2.2%	3	3.7%
給料日前など、食材が足りないことがある	13	7.5%	5	5.4%	8	9.9%
その他	1	0.6%	1	1.1%	0	0.0%
未回答	3	1.7%	0	0.0%	3	3.7%
合計	173		92		81	



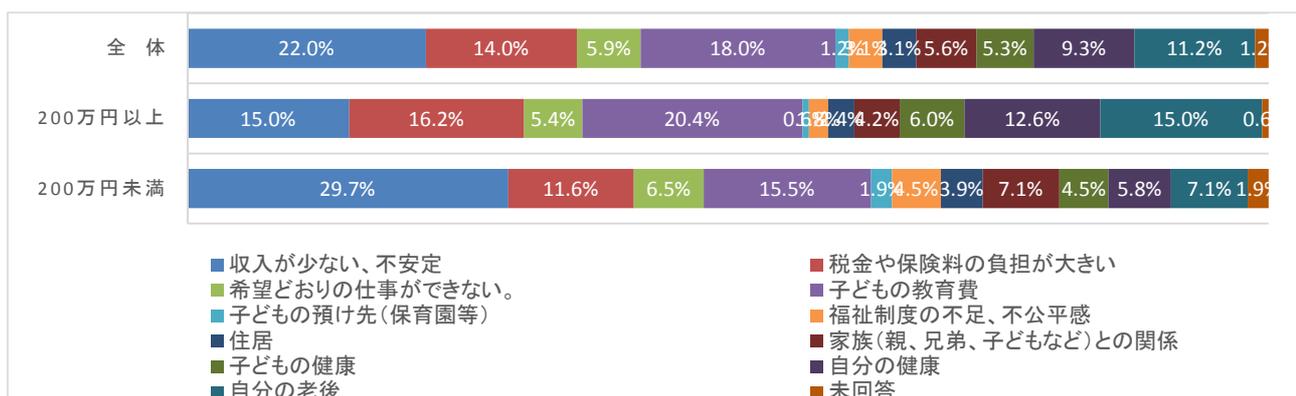
質問17 お子さんの食事に関する行政への要望について、次の中から2つまで選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
子ども食堂など、子どもが無料や安価に食事を食べられる場所を	60	24.1%	33	23.9%	27	24.3%
ヘルパーなどに、自宅での食事の用意をお願いしたい	15	6.0%	11	8.0%	4	3.6%
子どもが喜び、栄養がある食事の用意の仕方について、勉強会を	16	6.4%	8	5.8%	8	7.2%
食材を無料や安価に提供してほしい	83	33.3%	45	32.6%	38	34.2%
その他	6	2.4%	4	2.9%	2	1.8%
特にない	62	24.9%	35	25.4%	27	24.3%
未回答	7	2.8%	2	1.4%	5	4.5%
合計	249		138		111	



質問18 現在、特に心配なことについて、次の中から2つまで選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
収入が少ない、不安定	71	22.0%	25	15.0%	46	29.7%
税金や保険料の負担が大きい	45	14.0%	27	16.2%	18	11.6%
希望どおりの（勤務内容、時間等）仕事ができない、仕事に就けない	19	5.9%	9	5.4%	10	6.5%
子どもの教育費	58	18.0%	34	20.4%	24	15.5%
子どもの預け先（保育園等）	4	1.2%	1	0.6%	3	1.9%
福祉制度の不足、不公平感	10	3.1%	3	1.8%	7	4.5%
住居	10	3.1%	4	2.4%	6	3.9%
家族（親、兄弟、子どもなど）との関係	18	5.6%	7	4.2%	11	7.1%
子どもの健康	17	5.3%	10	6.0%	7	4.5%
自分の健康	30	9.3%	21	12.6%	9	5.8%
自分の老後	36	11.2%	25	15.0%	11	7.1%
未回答	4	1.2%	1	0.6%	3	1.9%
合計	322		167		155	

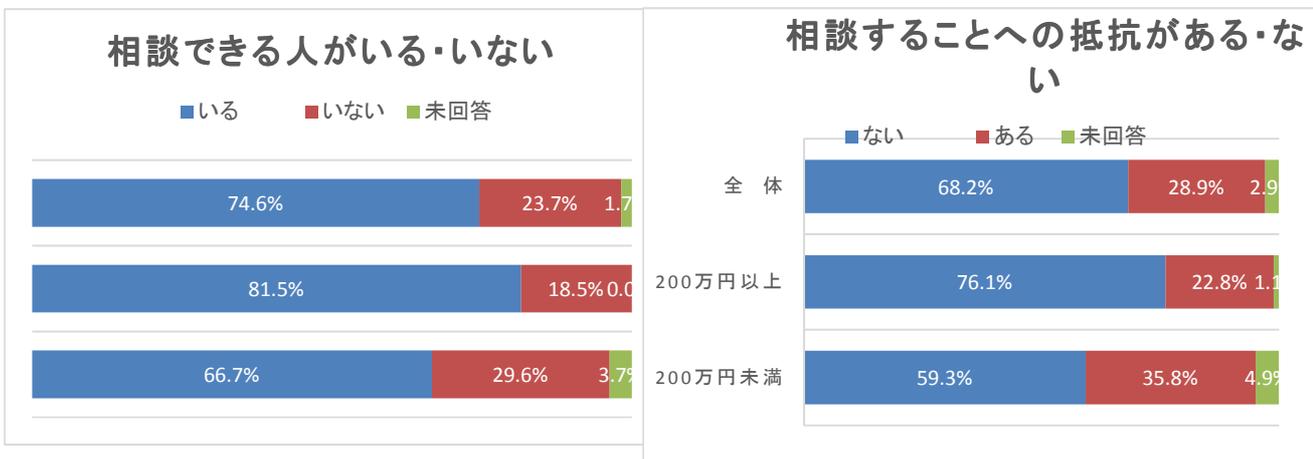


質問19 子育てに不安を感じたとき、相談できる人（行政相談窓口も含みます）はいますか。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
いる	129	74.6%	75	81.5%	54	66.7%
いない	41	23.7%	17	18.5%	24	29.6%
未回答	3	1.7%	0	0.0%	3	3.7%
	173		92		81	

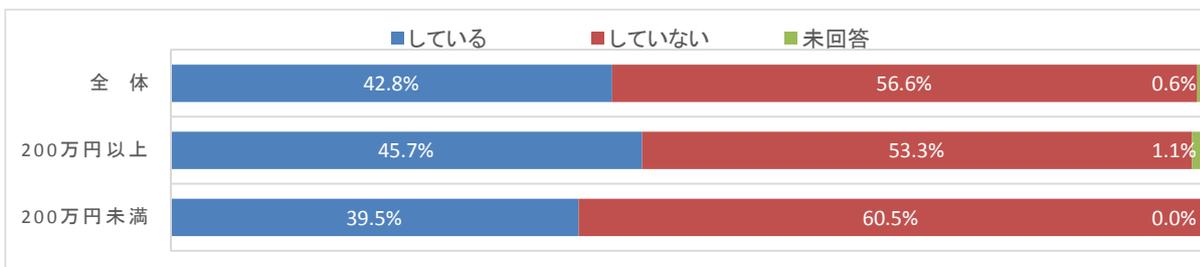
質問20 子育てに不安を感じたとき、相談することに抵抗がありますか。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
ない	118	68.2%	70	76.1%	48	59.3%
ある	50	28.9%	21	22.8%	29	35.8%
未回答	5	2.9%	1	1.1%	4	4.9%
	173		92		81	



質問21 お子さんは、現在、塾や習い事等をしていますか。

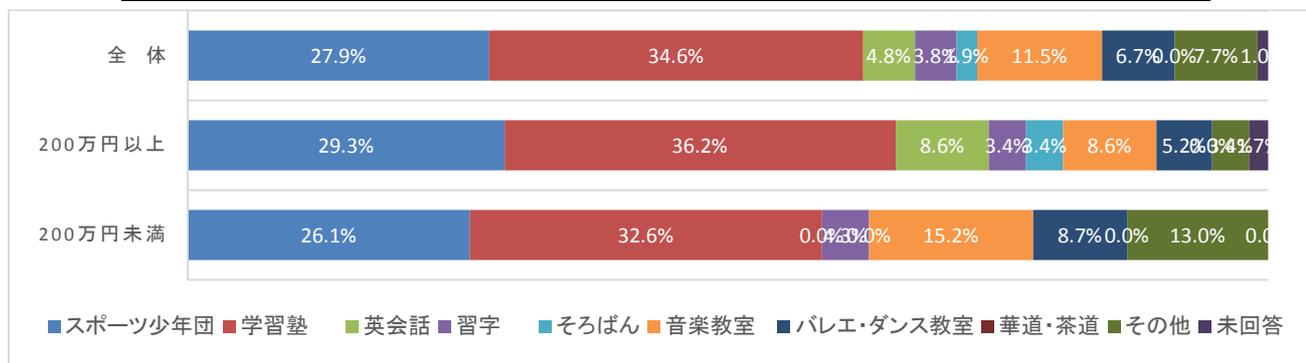
	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
している	74	42.8%	42	45.7%	32	39.5%
していない	98	56.6%	49	53.3%	49	60.5%
未回答	1	0.6%	1	1.1%	0	0.0%
	173		92		81	



質問22 質問21で「している」とお答えの方にお聞きします。

習い事等の種類はなんですか。（2つまで記入）

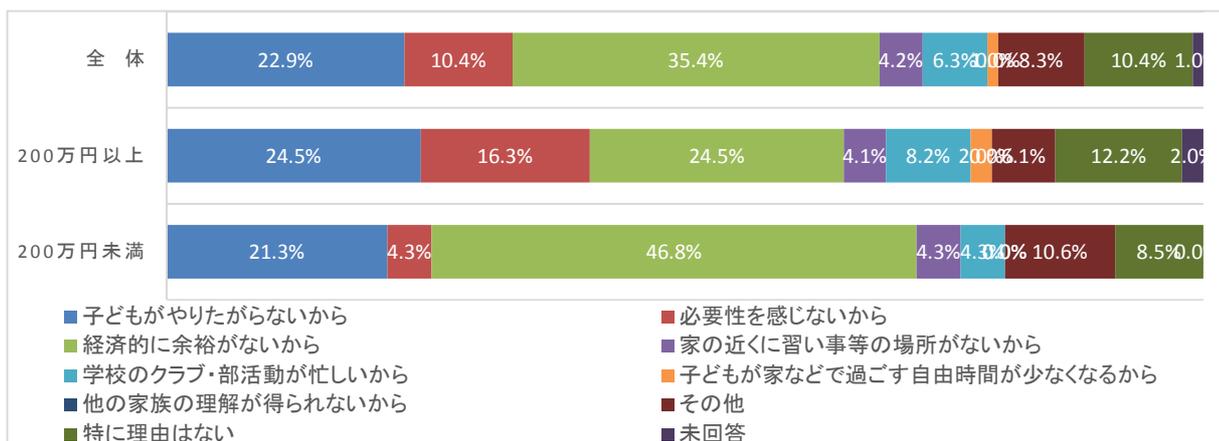
	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
スポーツ少年団（クラブ・	29	27.9%	17	29.3%	12	26.1%
学習塾	36	34.6%	21	36.2%	15	32.6%
英会話	5	4.8%	5	8.6%	0	0.0%
習字	4	3.8%	2	3.4%	2	4.3%
そろばん	2	1.9%	2	3.4%	0	0.0%
音楽教室	12	11.5%	5	8.6%	7	15.2%
バレエ・ダンス教室	7	6.7%	3	5.2%	4	8.7%
華道・茶道	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	8	7.7%	2	3.4%	6	13.0%
未回答	1	1.0%	1	1.7%	0	0.0%
	104		58		46	



質問23 質問21で「していない」とお答えの方にお聞きします。

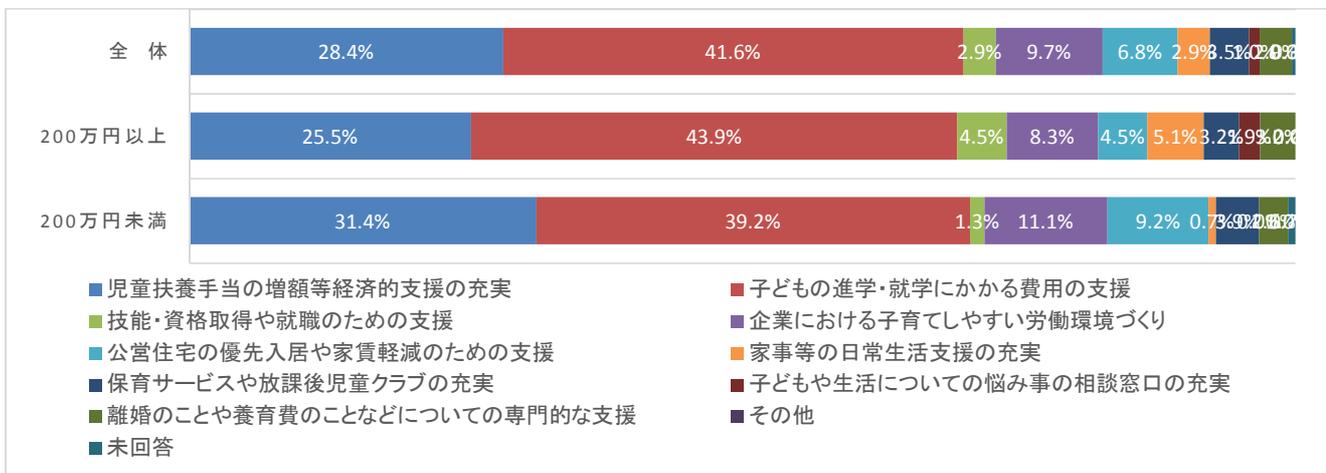
習い事等をしていない理由はなんですか。次のうちから1つ選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
子どもがやりたがらないから	22	22.9%	12	24.5%	10	21.3%
必要性を感じないから	10	10.4%	8	16.3%	2	4.3%
経済的に余裕がないから	34	35.4%	12	24.5%	22	46.8%
家の近くに習い事等の場所がないから	4	4.2%	2	4.1%	2	4.3%
学校のクラブ・部活動が忙しいから	6	6.3%	4	8.2%	2	4.3%
子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	1	1.0%	1	2.0%	0	0.0%
他の家族の理解が得られないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	8	8.3%	3	6.1%	5	10.6%
特に理由はない	10	10.4%	6	12.2%	4	8.5%
未回答	1	1.0%	1	2.0%	0	0.0%
	96		49		47	



質問24 あなたが現在必要としている支援について、次の中から2つまで選んでください。

	全 体		収入200万円以上		収入200万円未満	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
児童扶養手当の増額等経済的支援の充実	88	28.4%	40	25.5%	48	31.4%
子どもの進学・就学にかかる費用の支援	129	41.6%	69	43.9%	60	39.2%
技能・資格取得や就職のための支援	9	2.9%	7	4.5%	2	1.3%
企業における子育てしやすい労働環境づくり	30	9.7%	13	8.3%	17	11.1%
公営住宅の優先入居や家賃軽減のための支援	21	6.8%	7	4.5%	14	9.2%
家事等の日常生活支援の充実	9	2.9%	8	5.1%	1	0.7%
保育サービスや放課後児童クラブの充実	11	3.5%	5	3.2%	6	3.9%
子どもや生活についての悩み事の相談窓口の充実	3	1.0%	3	1.9%	0	0.0%
離婚のことや養育費のことなどについての専門的な支援	9	2.9%	5	3.2%	4	2.6%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未回答	1	0.3%	0	0.0%	1	0.7%
	310		157		153	



◎学習支援・教育費の支援

〔収入200万以上〕

- 奨学金など情報が欲しい(お金の事で将来を諦めさせたくない)。充実させて欲しい。
- ・経済的に余裕がなく、学習塾に行かせる事ができない。また、ひとり親家庭では母親の毎日の負担が大きく子供の学習環境を整えたり実際難しい。貧困の連鎖をすごく感じる。(母子家庭になり特に)母子家庭の子供は、他の子のように塾に行けない。安い塾があるといい。
 - ・小・中学校の義務教育中は色々と金銭面での支援等があったように思ったのですが、高校生になると支援が少なくなったような気がして大変でした。そこまで支援をするのは大変だろうと思うので、あまり無理は言えませんが金銭面で高校進学をあきらめる子が出てこないといいなあと思いました。こういうアンケートは初めてですが、とても良いと思います。

〔収入200万以下〕

通学交通費の全額支給。大学進学に関わる資金の援助(収入に関わらずではなく、収入に応じて)。

- ・大学に入学に支援が欲しい。
 - ・現在長女が広島市内の4年生大学に進学しています。次女は高校2年生です。次女の進路を決める時期が来ているのですが、全く経済的にも無理で進学をあきらめさせてしまったという事になりかけています。次女は姉の進学時のお金のかかる事、日々お金がかかる事に敏感で私には行きたいと言えず諦めています。
 - ・就学費用が、今年から買い物券ではなく、実費後の給付だったため経済的にもとても苦しかった。
 - ・飛騨市では就学の時10万円の商品券を渡しているがもらえない時ばかりで(対象外)、もらえる家庭はもらっていて、かなり不満です。
- 母子家庭に就学時など一時金、子供にかかる費用を全額などに変更してほしいです。預金などできる余裕もなく今後不安です

◎子育て関係・子どもの居場所・環境

〔収入200万以上〕

- ・支援で一番必要なのは「おばあちゃん」的な存在。帰宅までの預かりや、出張時の留守等では？
- ・現在支援学校に進学しているのですが、子供が仮に就職した場合その先の将来的な事(親が居なくなってしまった場合)が不安です。(収入的な事、その他)

〔収入200万以下〕

- ・放課後や長期休みの子供の預け先がなくて困っています。
 - ・もっと子供が遊べる場所を考えて欲しいです。野球・ソフトボール・サッカーなど子供は練習したいのに出来る場所がありません。
 - ・働きたいと思っても医療ケアをしてもらえて子どもを預かってもらえる所が居住地の近くにない等、子供が健常児ではないと難しいのが現状です。
- 土日子どもを預かって頂ける場所があると働きやすいです。
- ・児童クラブの料金の減免をお願いしたいです。母子家庭のメリットがありません。なぜ同料金なのでしょうか？

◎食事について

[収入200万以上]

- ・高校の購買をもう少し充実させて欲しい。パンとジュースぐらいしか売ってない。「給食」とまではいなくても。母子はともかく父子家庭も多い中、毎日の弁当はとても大変なこと。中学までの昼食とのギャップがはげしすぎる気がする。

[収入200万以下]

◎金銭に係る支援(児童扶養手当制度・税金・社会保険・福祉医療・養育費など)

[収入200万以上]

- ・小さな子供より中学生以上の子の方がお金がかかるのに、なぜ色々な支援、支給がなくなっていくのかわからない。子供が成長するにつれお金もかかるため、児童扶養手当の減額はどうかと思う。
- ・手当が少なすぎる。地方によってばらつきがある。養育費をもらっているのに申請書に書かなければ満額もらっている人が多いのでちゃんと調べて欲しい。役所の職員の対応が悪すぎる。
- ・児童扶養手当、医療費の無料等大変ありがたく感謝しております。特に医療費については母子家族で生活がギリギリの中で医療費を支払う事はとても困難です。本当にありがとうございます。皆様の税金を無駄にしないよう、自分自身でもしっかりと自立できるよう頑張ります。
- ・家や車は必要不可欠なものです。でも固定資産税や自動車税は一般の家庭と同じのほどかと思えます。ものすごく負担に感じています。もう少しどうにかできないものではないでしょうか。
- ・福祉医療の受給を大学に進んだ場合は20才まで延ばして欲しい。

[収入200万以下]

- ・離婚をして夫がおらず生活費など大変な状況なので、扶養手当の増額や国民健康保険料など見直していただきたいです。条件を満たせば母子家庭にどこかのまちでは、年間100万円支給される！！全国から応募者殺到だそうです。
- ・児童扶養手当に関して、同居している人のすべての収入によって合算される事はおかしいと思う。扶養している人だけの収入で審査をして欲しい。
- ・世帯分離をしても、同居家族に収入があると児童扶養手当や色々免除が停止になるが、同居家族に全てを援助してもらっているわけではないので、もう少し考えて欲しい部分もあります。
- ・児童扶養手当がもらえるのですごく助かっています。ただ、離婚してもなお付き合ってる元夫婦達・・・男と住んでいる人・・・1人で頑張っている人が 沢山いる中で、そういう人達への対応をしっかりして欲しい。その人達のおかげで規制ばかり強くなるのは困る。
- ・児童扶養手当のシステムについて知りたいです。同じ飛騨市に住んでいる友人は母子家庭で私より収入が多いのに私より多く手当を受けられている事を知りました。どのような基準で決められているか知りたいです。
- ・3ヶ月に一度、4ヶ月に一度の支給だと必要な時にお金が足りなくなる事があります。(月給が不安定なため計画的にお金を使う事ができないため。)
- ・養育費の取り決めも調停できちんと決めても、支払われない事に対する法的な罰則もないため支払われていないのが現状です。(最初だけ支払い、すぐ未払いになりそのまま)平成29年の総収入は1ランク下がります。
- ・同居だと母子手当がもらえないのがツライです。子どもにとって、1人よりたくさんの方がいた方がいいと同居している人も母子手当が欲しくて別居を選択する母子の人、結構多いので。
- ・他の自治体では、母子家庭には水道料無料となったりしている様なので、そう言う所で支援してもらえたら自立しやすいと思います。
- ・医療費を負担して頂いている事は本当に助かっています。
- ・ごみ袋が高いので、少しだけでも無料配布や安く購入できなどの特権があっても良いのでは？と思ったりする。
ここ2年ほど私が病院にかかる事が多いのですが、医療費の負担がないのが非常にありがたいです。欲を言えば国保・社保の減額があれば良いです。

◎雇用関係

〔収入200万以上〕

- ・私が今働いている会社は、正社員でも時給制でボーナスもないため毎日パート並の時給しか入らず、10年になります。賃金アップは1円単位でほとんど変わらず、子供の小さい時は手当や免除していただけるものもあり細々と生活してこれましたが、この先母子の手当も子供の成長と共になくなるため転職も考えます。これもまた年齢とのが壁にぶつかり、日々不安な毎日です。子供も中学まで不登校だったので進学もできずアルバイトをしています。一般企業に勤められ独り立ちできる日が来るのはいつの日か心配はつきません。
- ・勤務先で正社員(フルタイム)であっても最低賃金、有給休暇や昇給、退職金がない会社であります。子供を育て自分の貯えも不安。長年勤務する労働者に対して行政も企業に指導して欲しいと思います。

〔収入200万以下〕

- ・正規雇用を望んでも年齢的な事で断られる。ローンと認知の母をかかえ、少しでも収入が欲しい。子供も行きたい学校へ行かせられないので、是非飛騨市の雇用を考えて頂きたい。親の就職先はひとり親を優先して採用する企業をつくる。(障がい者はありますが)

◎住宅について

〔収入200万以上〕

〔収入200万以下〕

- ・市営住宅へ入居希望です(諏訪田団地B棟)。現在賃貸アパートに住んでいます。古川西小学校区内の市営の空きがなかなかないです。経済的な面も心配ですが、最近不審者が出て暗くなると窓も開けられず怖いので、どうか入居の優遇をお願いします。空き家をきれいにリフォームしてアパート暮らしのひとり親家庭に無償で提供する。
- ・古川町の賃貸物件は高額で、母子家庭などの人々への家賃軽減制度があるともっと暮らしやすい町になると思う。
- ・家賃が高額で支払が大変なので、諏訪団地の所のような住宅を古川の方にも作ってもらいたい。
- ・昨年度までは住民税が非課税だったので、屋根の雪下ろし等補助が受けられたが、今年度から課税となった為補助が受けられなくなるととても困ります。
- ・公営住宅に入りたい。新栄町団地に空きがあるのに「特公賃」の為入れない。収入の多い人は何とでもなるはず。私になにかあったら子供だけでどうにかしなければいけないので、駅やスーパー、病院に自転車でも自分で行けるよう。

◎行政に対して

〔収入200万以上〕

- ・行政は無力なので何もあてにできない
- ・相談をどこでしたらいいのかわからない。
- ・資格を取ったり、正社員となったり一生懸命働けば働く程、公的援助が削減されたり、該当しなかったりする。自分自身の健康、将来についても不安が大きく、毎日クタクタである。
- ・「ひとり親だから」ではなく、飛騨市全体の子どもや親が安心して子育てを出来る環境にして欲しいです。
- ・所得制限のため全額支給停止であり、受給した事はありません。にもかかわらず、毎年「受給資格チェックシート」の記入があり不快でたまりません。(思い出したくもない夫の居住地を書いたり…)せめて受給者のみか受給がはじまった時のチェックにして頂きたい。

〔収入200万以下〕

- ・子育てと介護とで日々おわれている。今のところはなんとかこなっているが自分に何かあった時が不安です。
- ・ひとり親家族にも優しいまちになって頂きたい。
来年度、せめて何かひとつでも変えていただきたい。こんな文章ですみません。必死で働くしかありません。
- ・片親家庭になるのは大人の勝手な都合の場合が多いのに、色々と支援をしていただいてありがたいです。福祉協議会の旅行は子供がとても楽しんでいました。
- ・子供と暮らしていきたいだけなのに、それすらも出来ない現状を変えたいのですが1人ではとても難しいので救いの手を差し伸べて頂きたいと強く願っております。
- ・飛騨市は他に比べても、支援が行き届いていると感じるのでとてもありがたいと思っています。
- ・会社もこれ以上の収入は無理です。何かいい方法ありませんかね？親にも借りっぱなしで無理です。上の子は奨学金を借りて学んでいます、子どもの家賃等は私が支払っています。